

# F-117A ナイトホーク

テクニカル・サプLEMENT

NEC PC-9801 / EPSON 386,486,586 シリーズ

## 〈製品構成〉

この製品は、以下のもので構成されています。開封後すぐにご確認ください。

ゲームディスク .....	3 枚
マニュアル .....	1 部
テクニカル・サプLEMENT (本紙) .....	1 部
キーボード・オーバーレイ .....	1 部
ユーザー登録ハガキ/製品保証書/バックアップ申込書 .....	1 枚

## 〈ハードウェア〉

この製品を動作させるためには、以下の機器が必要です。また、“オプション”と記載されているものを使用することもできます。

### ○コンピューター本体

NEC PC-9801 シリーズ

(ただし386SX以上のCPUと1.6MB以上のRAMを搭載する機種に限る)

EPSON PC386, 486, 586 シリーズ

### ○モニター

アナログRGB対応の、高解像度カラー・ディスプレイ(24/31KHz)が必要です。

### ○ハードディスク

この製品を動作させるためには、ハードディスクが必要です。なお、ハードディスクにゲームをインストールするのに約4MBの空き容量が必要となります。

### ○MS-DOS

Ver. 5以降のMS-DOSが必要です。なお、DOSは純正品をご用意下さい。

## ○FM音源ボード (オプション)

この製品はNEC(EPSON)純正のFM音源ボード、およびクリエイティブ・メディア社の“サウンドプラスター”に対応しています。

## ○ジョイスティック (オプション)

この製品は、デジタル(MSX仕様)スティックおよびアナログ・スティック(シャープ製の“サイバースティック”)、さらにIBM-PC用のアナログ・ジョイスティックに対応しています。

デジタル・スティックおよび“サイバースティック”の接続には、NEC純正のFM音源ボード(PC-9801-26K/-73/-86)、またはシステムサコム社製のジョイスティック・インターフェイス・ボード(SAJ-98)、またはコンピュータ・テクニカ社製の“ゲームポート98”(ATB-98)が必要です。

IBM-PC用のアナログ・ジョイスティックの接続には、“サウンドプラスター”音源ボードが必要です。

## 《注意事項》

ゲーム中は、“CAPS”キーおよび“カナ”キーのロックを解除しておいて下さい。

## 《ハードディスクへのインストール》

この製品をハードディスクにインストールする場合には、ハードディスクの空き容量が約4MB以上必要です。ディスクの空き容量を確認してから作業を行って下さい。

ハードディスクにインストールする手順は以下の通りです。

- (1)コンピュータの電源を入れ、MS-DOSを起動する。
- (2)ゲームディスク“1”をフロッピーディスク・ドライブに挿入する。
- (3)カレントドライブをゲームディスクを挿入したドライブに変更する。
- (4)"INSTALL [転送元ドライブ][転送先ドライブ]"とタイプして、リターン・キーを押す。

(例:転送元ドライブが“C”、転送先ドライブが“A”の場合には、

C:¥>INSTALL C: A:

とタイプしてリターン・キーを押す。)

- (5)画面の指示に従い、インストール作業を続ける。

これでインストールは終了です。オリジナルのゲーム・ディスクは大切に保管しておいてください。

### ○起動用ディスクの作成

この製品が動作するためには、本体メモリーのフリーエリアが約550KB必要です。通常、ハードディスクからMS-DOSを起動した場合、日本語入力用FEP(フロント・エンド・プロセッサ)や、その他のドライバ、常駐プログラムなどが組み込まれると、基本(本体内)メモリーのフリーエリアを圧迫します。そのために、プログラムが正常に動作しない、または全く起動しない場合があります。

この現象を回避するために、MS-DOSのシステムからドライバ等を極力削減した“軽い”状態で起動させる、“起動用ディスク”というものを作成します。

なお、本体メモリーのフリーエリアが550KB以上確保できている場合でも、安全を期するために、この起動用ディスクを作成することをお薦めします。

- (1)起動用ディスクとして、新品または内容を消去しても良いフロッピー・ディスクを1枚用意する。
- (2)このフロッピーディスクを、システム付きフォーマット(FORMAT/S)する。  
(システムを転送する必要がありますので、この作業は必ず行ってください)
- (3)MS-DOSのVer.5.0を御使用中の場合には、“HIMEM.SYS”と“EMM386.EXE”を作成した起動用ディスクにコピーする。さらにゲームディスク“CONFIG.SYS”を起動用ディスクにコピーする。

作業は以上です。

### 《ゲームの起動》

- (1)起動用ディスクまたはハードディスクから、MS-DOSを起動する。
- (2)カレント・ドライブを、ゲームがインストールしてあるドライブに変更する。
- (3)カレント・ディレクトリを“MPS”に変更する。
- (4)“F117”とタイプして、リターン・キーを押す。

以上の操作でゲームは起動します。

### ○セットアップメニューについて

ゲームを起動すると、音源やジョイスティックの設定を行う必要があります。これらの機器の設定をする場合には充分注意してください。これらの設定ミスは起動不良などの決定的な原因となります。

オプション設定には以下の2つがあります。

【a】 “ジョイスティック・インターフェイスを使用しますか(Y/N)”

Y . . . . . ジョイスティックを使用する

N . . . . . キーボードのみによる操作

【b】 “サウンドを選択して下さい”

(1)内蔵Beep音源 . . . . . B e e p 音による効果音

(2) PC-9801-26K/86 . . . . . N E C 製 PC-9801-26K,-73,-86または  
内蔵FM音源による効果音

(3)Roland MT-32 . . . . . M I D I 音源による効果音

(4)Sound Blaster . . . . . サウンドブラスター音源による効果音

(5)無音 . . . . . 効果音なし

○ゲームが起動しなかった場合

起動不良の原因は、おもにメモリー不足もしくは音源の設定ミスであると考えられます。

(1)メモリー不足の場合（その1）

"CHKDSK"や"MEM"コマンドを実行して、実行可能プログラムの最大サイズを調べてください。デバイスドライバーを追加して "CONFIG.SYS" を書き換えた場合など、このような症状が起こることが考えられます。この現象は、ハードディスクを使用している場合にのみ発生します。

(2)メモリー不足の場合（その2）

本体内のメモリーが、ディップスイッチの設定によって640KB未満になっている可能性があります。コンピュータのマニュアルを参照して、正しく設定してください。

(3)音源の設定ミスの場合

FM音源ボードが装着されていないのに、それらを使用するように設定すると、プログラムが誤動作する可能性があります。起動時のオプション設定を正しく行ってください。また、FM音源を内蔵している機械でも、ディップスイッチやメモリースwitchの設定によって、音源機能が切り離されている場合があります。コンピュータのマニュアルを参照して、スイッチを正しく設定してください。

## 《キーボード、ジョイスティック操作一覧》

### ○コントロール・スティック(操縦桿)

	(ジョイスティック)	(カーソル移動キー)	(テンキー)
ピッチ・ダウン	前に倒す	↑	8
右ロール	右に倒す	→	6
左ロール	左に倒す	←	4
ピッチ・ダウン	手前に引く	↓	2

### ○スロットル・コントロール

出力増加	“¥” , “^” (7Mキー), “+” (7Nキー)
出力減少	“-” (7Mキー,7Nキー), “=” (7Mキー)
ミリタリ(最大)出力	SHIFT + “¥” (7Mキー), “*” (7Nキー)
エンジン・カット	SHIFT + “-” (7Mキー)

### ○ウェポン・コントロール

兵器選択	スペース・バー
兵器発射	リターン・キー
機関砲発射	“BS” , “XFER” , “0” (7Nキー)

### ○防衛兵器

フレア放出	“1” (7Mキー)
チャフ放出	“2” (7Mキー)
IRジャマー on/off	“3” (7Mキー)
ECM on/off	“4” (7Mキー)
デコイ発射	“5” (7Mキー)

### ○装置コントロール

車輪	“6” (7Mキー)
オートパイロット	“7” (7Mキー)
ベイ・ドア	“8” (7Mキー)
フラップ	“9” (7Mキー)
ブレーキ	“0” (7Mキー)
脱出	SHIFT + “f・10”

## ○ディスプレイ・コントロール

HUDモード	“f・2”
HUD表示調節	“V”
地図(戦術/リアル切替)	“f・3”
HUD昼/夜切替	“f・4”
武器表示	“f・5”
FLIR on/off	“f・6”
ILS on/off	“f・9”
任務命令表示	“f・10”

## ○トラッキング・カメラ・コントロール

前方カメラ	“/” (7キー)
後方カメラ	“.” (7キー)
右方カメラ	“, ” (7キー)
左方カメラ	“M”
目標選択	“B”
近接目標選択	“N”

## ○INS(慣性航法装置)コントロール

航路点選択画面表示	“f・7”
航路点変更画面表示	“f・8”
航路点リセット	SHIFT + “f・8”
前航路点選択	“ROLL UP”
次航路点選択	“ROLL DOWN”
航路点を北に移動	GRPH + “8” (テンキー)
航路点を南に移動	GRPH + “2” (テンキー)
航路点を西に移動	GRPH + “4” (テンキー)
航路点を東に移動	GRPH + “6” (テンキー)

## ○コックピット視界

コックピット	“f・1”
前方視界	SHIFT + “?”
左方視界	SHIFT + “>”
右方視界	SHIFT + “<”

後方視界	SHIFT + "M"
○機外視点	
後続視点	SHIFT + "f・1"
追跡視点	SHIFT + "f・2"
側方視点	SHIFT + "f・3"
ミサイル視点	SHIFT + "f・4"
戦術視点	SHIFT + "f・5"
リバース戦術視点	SHIFT + "f・6"

○視界コントロール

拡大	"Z"
縮小	"X"
視角切り替え	"C"

○シミュレーション・コントロール

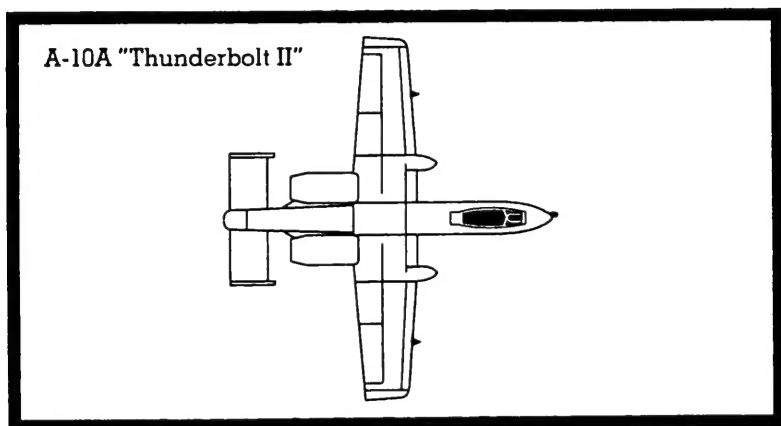
キーボード感度調節	"INS"
時間短縮	SHIFT + "Z"
通常時間	SHIFT + "X"
一時停止	GRPH + "P"
ボス・ハイド	GRPH + "B"
ディティール調節	GRPH + "D"
昼夜切り替え(トレーニング時のみ)	GRPH + "N"
ゲーム強制終了	GRPH + "Q"
再補給(トレーニング時のみ)	GRPH + "R"
トレーニング・モード	GRPH + "T"
効果音調節	GRPH + "V"

○強制移動 (トレーニング・モード時のみ)

北へ移動	GRPH + "I"
南へ移動	GRPH + "K"
西へ移動	GRPH + "J"
東へ移動	GRPH + "L"

## マニュアルの訂正

マニュアル178ページの飛行機「A-10A"THUNDERBOLT(サンターボルト)II"」の絵を下記の絵と差し替えて下さい。



## F-117Aナイトホーク アップグレードサービス

この度は弊社のゲームソフトをご購入いただき誠にありがとうございます。

現在マイクロプローズジャパンでは各アクセラボードへの対応を進めているところです。F-117Aの正規ユーザー様に限りアップグレードサービスを企画することとなりました。

詳細が決まり次第ユーザー登録がお済みのかたにご案内を送り致します。